

# 技術情報

JA全農やまぐち

TAC・営農推進課 (083-988-0681)

平成 25 年 7 月 25 日 発行

第 174 号

## I 平成 25 年度 第 4 回 水稻生育診断情報

農林総合技術センターからの水稻生育・栽培管理速報 (No.4) を参考に技術情報を作成しました。水稻栽培の管理指導にご活用ください。

### 1 気象状況

- 6月19日～20日にかけて台風4号の接近により、各地で時間雨量20ミリを超える激しい雨を観測した。特に日本海側の雨量が多く、萩市須佐では24時間の雨量が300mmをこえた。
- 6月下旬の気温は、平年並み～やや低温で推移し、降水量も平年並みであったが、日照時間は概して短く、6月1か月間の日照時間は平年の78%にとどまった。
- 7月上旬は降水量が多く、著しい寡照で推移し、特に7月3日～4日は2日程の雨量が150 mm近い大雨となった。
- 7月8日の梅雨明け以降は、一転して最高気温が35℃を超える猛暑となった。
- 山口市では、7月3、4半旬の最高気温、日照時間が過去10年で最高・最大となった。

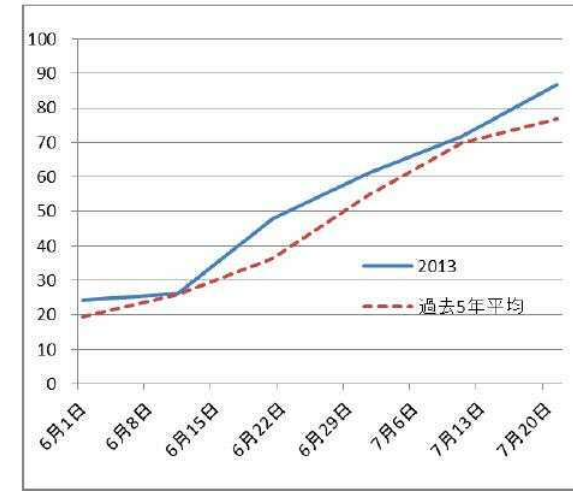
### 2 生育概況

水稻の生育状況 (平成25年7月22日現在)

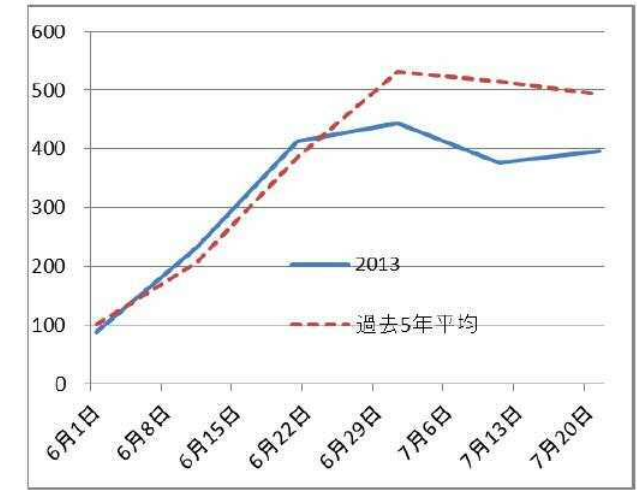
区分	品種	移植期	草丈(cm)			茎数(本/m <sup>2</sup> )			葉齢(L)		葉色	
			比	差	比	差	比	差	比	差		
奨励品種決定調査	コシヒカリ	5月15日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ひとめぼれ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	晴るる	6月10日	74	101%	1	542	107%	35	11.4	0.6	4.5	0.0
定点基準ほ	きぬむすめ	6月10日	68	101%	1	573	104%	24	11.6	1.0	4.6	0.1
	ヒノヒカリ		82	104%	3	435	88%	▲ 58	12.8	0.7	4.4	0.4
	コシヒカリ	5月29日	93	108%	7	424	89%	▲ 51	12.8	0.9	4.5	0.2
	きぬむすめ	6月18日	84	105%	4	448	99%	▲ 5	12.6	0.7	3.7	0.4
農林事務所農業部調査ほ場	ヒノヒカリ	5月15日	86	105%	4	377	98%	▲ 7	13.1	0.5	4.2	0.1
	コシヒカリ		5月20日	86	109%	7	386	102%	6	12.9	0.6	4.2
	ひとめぼれ	5月21日	83	107%	6	319	96%	▲ 14	12.1	0.2	4.2	▲ 0.0
	晴るる	5月29日	81	95%	▲ 4	438	109%	37	11.8	▲ 0.1	4.4	0.1
	きぬむすめ	6月4日	68	99%	▲ 1	408	104%	16	12.2	0.6	4.1	0.0
	ヒノヒカリ6月上中	6月23日	46	96%	▲ 2	490	131%	116	9.8	0.6	4.8	0.3

※ 比・差は過去5年平均との比較(定点基準ほは過去7年との比較)

### (1) コシヒカリ (5月上中旬植え)



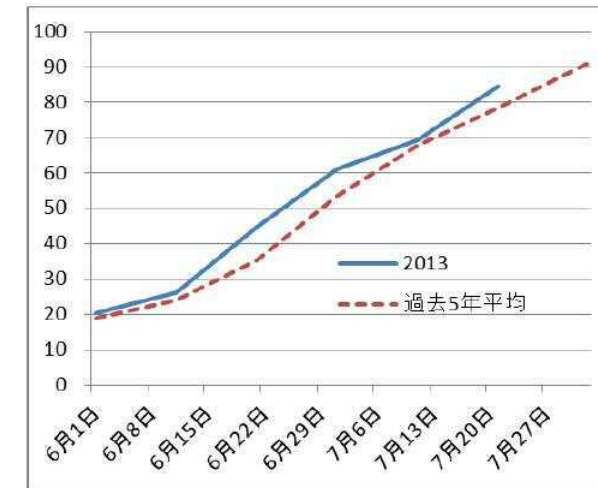
コシヒカリ草丈 (山口市阿東)



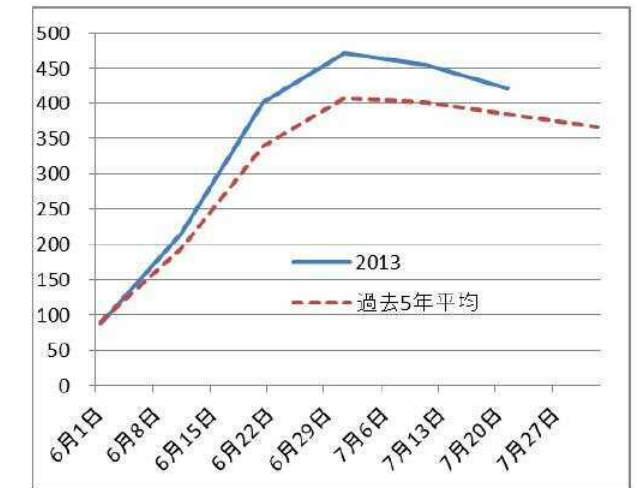
コシヒカリ m<sup>2</sup>当茎数 (山口市阿東)

- 各ほ場で**穂ぼらみ期～出穂期**に入っており、生育は**平年より3～7日程度早い**。
- 7月中旬以降、草丈はやや長めとなっている。
- 茎数は平年並み～やや少なく推移している。

### (2) ひとめぼれ (5月中下旬植え)



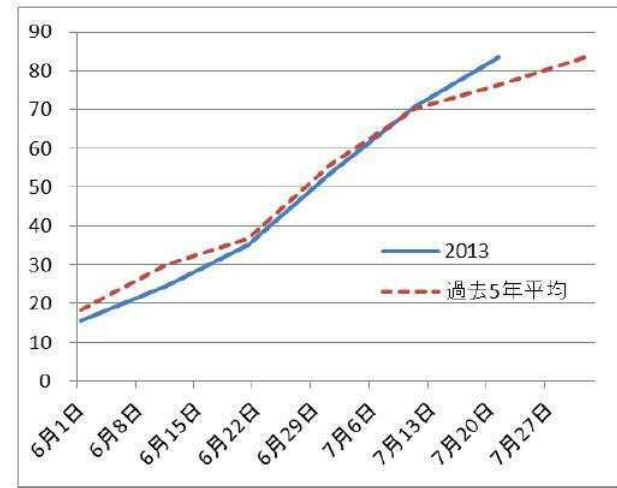
ひとめぼれ草丈 (周南市須々万)



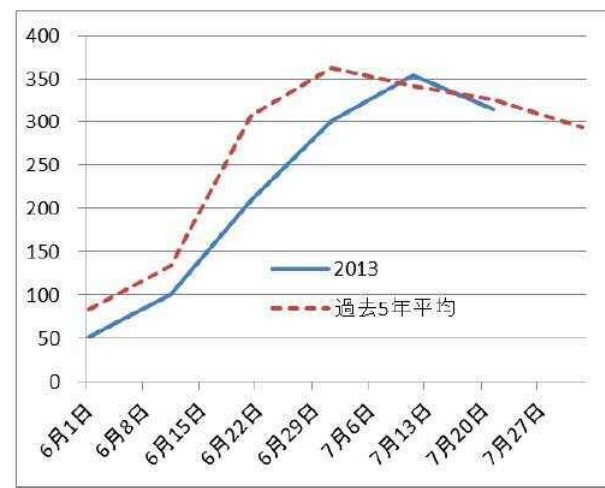
ひとめぼれ m<sup>2</sup>当茎数 (周南市須々万)

- 概ね**穂ぼらみ期**に入っており、生育は**平年より3日程度早い**。
- 草丈は一旦伸びは抑えられたが、再び長くなっている。
- 茎数は平年並み～やや多く**推移している。
- 葉色は概ね平年並みであるが、葉色低下が早いほ場がある。

(3) 晴るる (5月下旬植え)



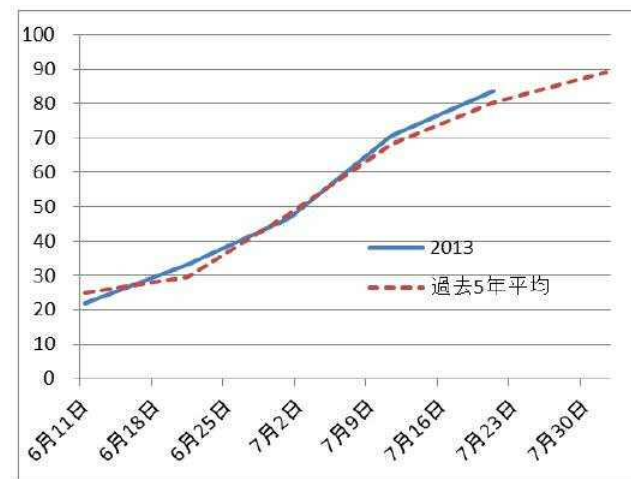
晴るる草丈 (美祢市伊佐町)



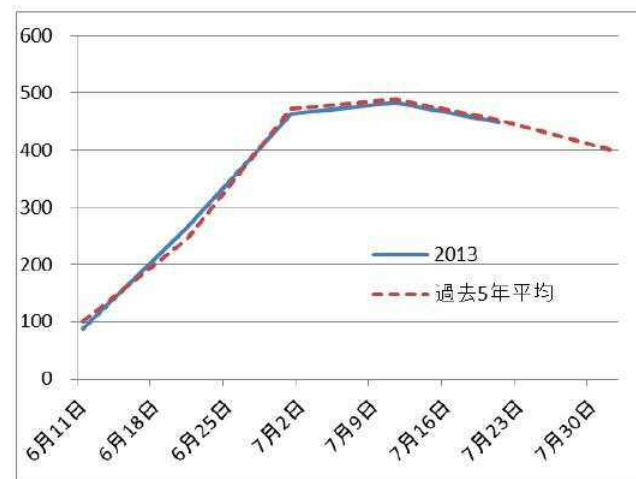
晴るるm²当茎数 (美祢市伊佐町)

- ・ 幼穂形成期に入っており、生育は平年並み～やや早い。
- ・ 草丈は、7月中旬以降長めに推移している。
- ・ 茎数はほぼ平年並みに確保されている。

(4) きぬむすめ (5月下旬～6月上旬植え)



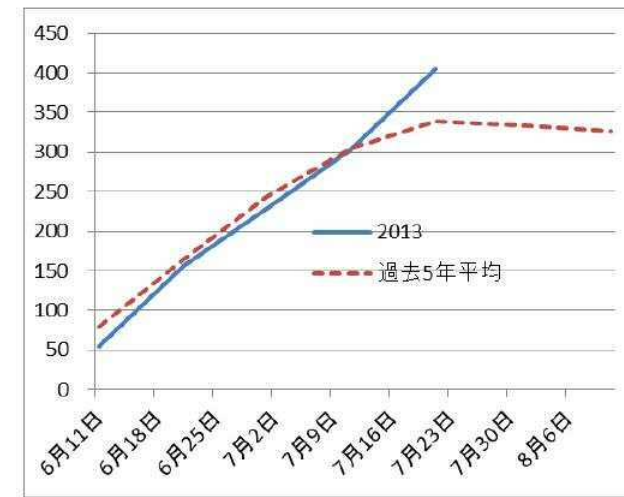
きぬむすめ草丈 (農試定点)



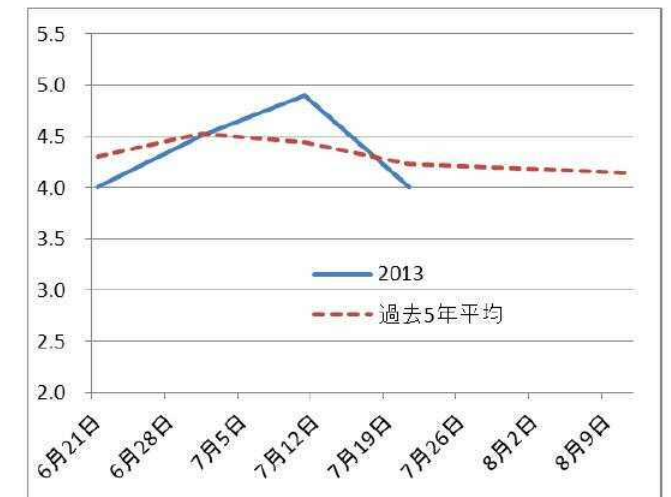
きぬむすめm²当茎数 (農試定点)

- ・ 5月下旬植えでは幼穂形成期に入っており、生育は平年並み～やや早い。
- ・ 草丈は平年並み～やや長い。
- ・ 茎数は平年並み～やや多く推移している。
- ・ 葉色は淡化の傾向であるが、やや濃く推移している

(5) ヒノヒカリ (6月上旬植え)



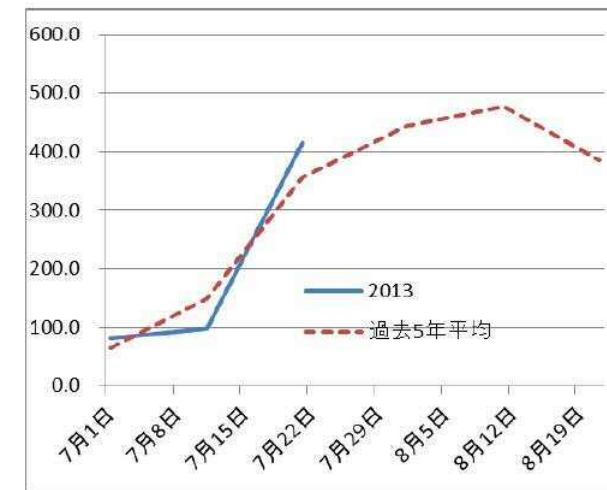
ヒノヒカリm²当茎数 (下関市王喜)



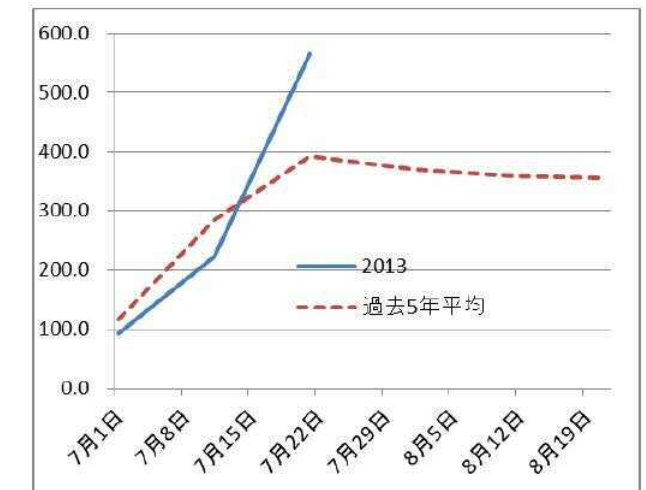
ヒノヒカリ葉色 (下関市王喜)

- ・ 7月11日時点での葉齢は平年並み～1葉程度上回っている。
- ・ 草丈は平年並みからやや短い。
- ・ 茎数は一部で最高分けつ期を過ぎたものも見受けられるが、全体的には7月中旬以降大幅に茎数が増加している。概ね平年並みになりつつあるが、茎数確保が遅れているほ場も見受けられる。
- ・ 葉色はほぼ平年並みであるが、7月中旬以降急激な葉色低下がみられるほ場もある。

(6) ヒノヒカリ (6月中下旬植え)



ヒノヒカリm²当茎数 (山口市秋穂二島)



ヒノヒカリm²当茎数 (防府市西浦)

- ・ 葉齢は7月中旬以降展開速度が速く、平年より1葉近く早い。
- ・ 草丈は平年並み～やや短めとなっている。
- ・ 茎数は7月中旬以降急激に増加しており、平年を上回っている。
- ・ 葉色は平年並み～やや濃く推移している。



### 3 病害虫発生状況

- ・ 斑点米カメムシの発生は多く、7月16日には注意報も出されている。
- ・ いもち病の発生はやや少ない状況であるが、山間地コシヒカリから平坦地のヒノヒカリまで、葉いもちの発生が散見される。
- ・ 紋枯れ病の発生は平年並みである。
- ・ コブノメイガの発生は平年並みであり、7月中旬以降食害痕が目立ち始めている。

### 4 今後の管理

#### (1)コシヒカリ(5月上中旬植え)

- ・ 穂ばらみ期から出穂期となっていることから、湛水管理を徹底するが、今後も高温の天候が続くと予想されることから、**用水の入れ替えや夜間かけ流し等により、水温を低く保つことを心掛ける。**

#### (2)ひとめぼれ、晴るる(5月中下旬植え)

- ・ 概ね穂ばらみ期となっていることから、湛水管理を徹底するが、今後も高温の天候が続くと予想されることから、**用水の入れ替えや夜間かけ流し等により、水温を低く保つことを心掛ける。**

#### (3)きぬむすめ(5月下旬～6月上旬植え)

- ・ 幼穂形成期に入ったことから、中干しを終了して間断灌水に入る。
- ・ 幼穂、葉色を確認して、穂肥を施用する。

#### (4)ヒノヒカリ(6月上旬植え)

- ・ 中干しが完了したら走水をして、8月初旬から湛水管理に入る。
- ・ 1回目の穂肥は7月末から8月初旬に、基準量を施用する。また、**緩効性肥料を施用している場合も、葉色が低下するほ場では追肥を施用する。**
- ・ 分施の圃場で、急激な色落ちがある場合は、つなぎ肥を施用するか穂肥時期をやや早める。

#### (5)ヒノヒカリ(6月中下旬植え)

- ・ 茎数過多にならないよう、中干しを徹底するとともに、葉色の変化に注意する。
- ・ コブノメイガは、第2世代最盛期(7月24～26日、8月4～6日)の払い出し調査で成虫が㎡当5頭以上確認された場合、粉剤は7日後、粒剤は直ちに防除を行う。
- ・ 今後一か月間の長期予報では、高温の気象が続く確立はやや低下したが、**引き続き水管理や稲体の栄養管理に留意して、高温障害の防止に努める。**

#### (6)病害虫防除等

- ・ 嵐剤等の箱施用が出来なくなったため、穂ばらみ期、穂揃い期のいもち病防除は必ず実施する。
- ・ 斑点米カメムシが多発していることから、出穂2週間前の畔草刈は必ず実施するとともに、その後もイネ科雑草が穂を出さないよう管理する。また、穂揃い期の防除は確実にを行うとともにコシヒカリ、ひとめぼれ等出穂期の早い品種では特に補完防除を行う。
- ・ 紋枯れ病の発生が散見されており、ほ場での発生に留意する。防除の目安は、穂ばらみ中期(出穂14日前頃)の発病株率が15～20%以上。
- ・ コブノメイガは、第2世代最盛期(7月24～26日、8月4～6日)の払い出し調査で成虫が㎡当5頭以上確認された場合、粉剤は7日後、粒剤は直ちに防除を行う。
- ・ 今後一か月間の長期予報では、高温の気象が続く確立はやや低下したが、引き続き水管理や稲体の栄養管理に留意して、高温障害の防止に努める。

(参考)

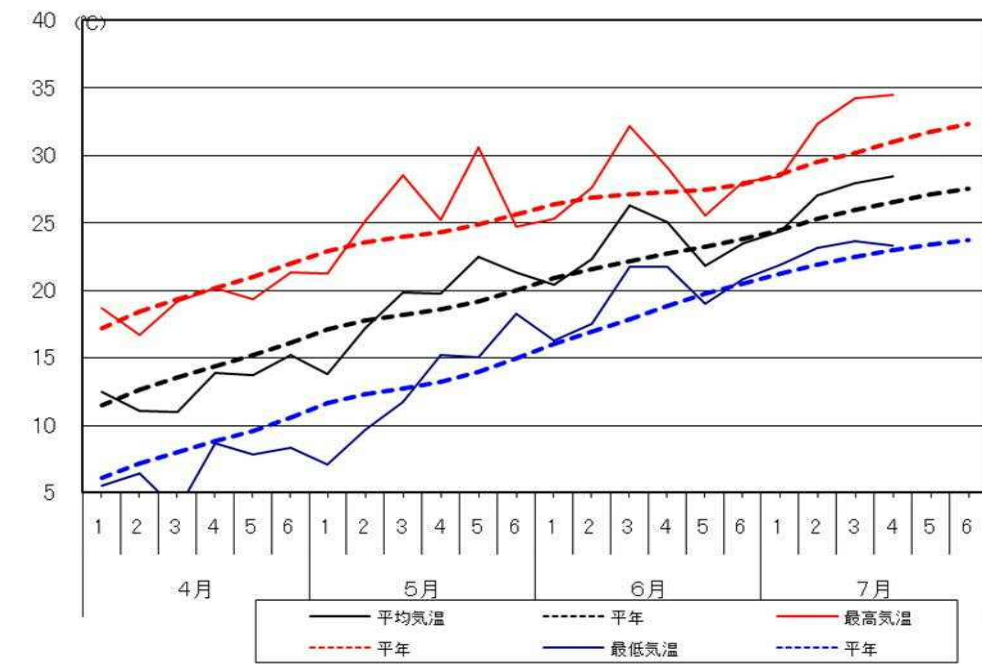
### ◎萩市 吉部「コシヒカリ」の生育状況



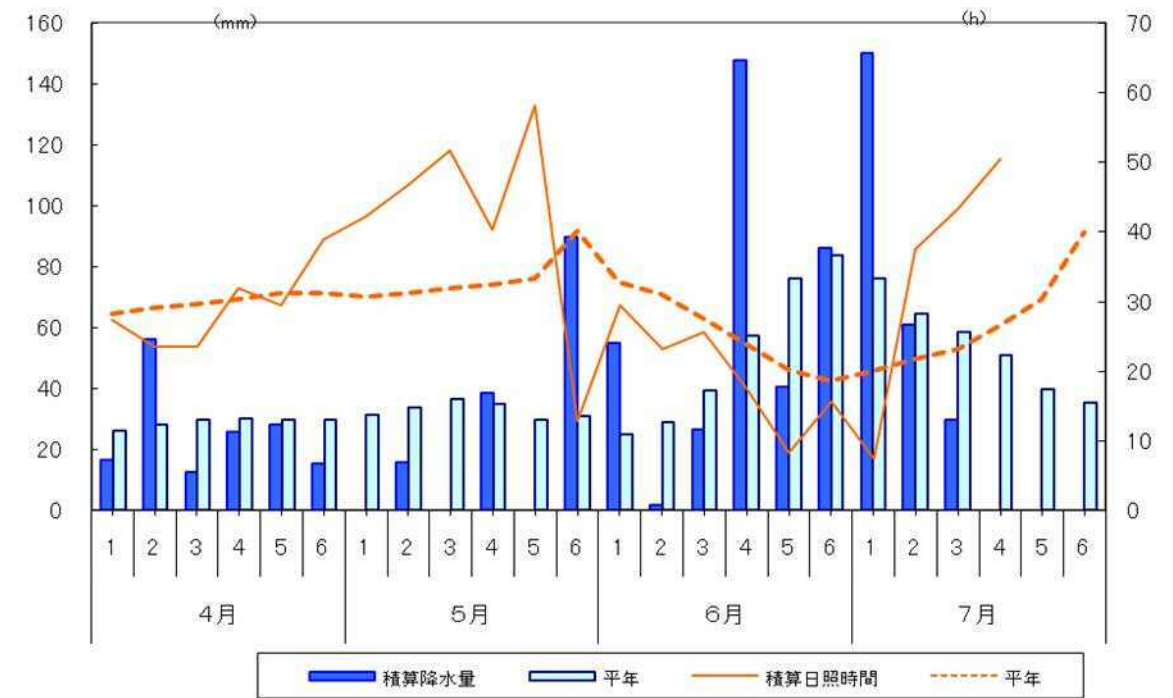
萩市 吉部 「コシヒカリ」  
 (7月22日)  
 田植え：5月25日  
 葉色4.1 葉令13.8

### ◎2013年度稲作期間の気象

(1) 山口気象概況 (気温)



(2) 山口気象概況 (降水量・日照時間)



### ◎JAあぶらんど萩 稲作協議会現地巡回 H25.7.24

